

## 第62回堺市子ども会中央スポーツ大会開催要項

- 1 趣 旨 こども会の交流を図りスポーツ活動を通して、こどもたちの心身の健やかな成長と社会性を育てることを目的とする。
- 2 主 催 堺市子ども会育成協議会
- 3 後 援 堺市教育委員会
- 4 抽選会 令和4年11月19日(土) 堺市役所本館3階会議室  
及び ソフトボール競技 午後1時～  
説明会 ポートボール競技 午後2時～  
つな引き競技 午後3時～
- 5 期 日 令和4年12月4日(日) 午前9時～  
※雨天等悪天候の場合、ソフトボール競技のみ翌々週12月18日(日)に  
順延  
※順延日が雨天等悪天候の場合には、本年度の大会は中止とする。
- 6 会 場 開 会 式 金岡公園体育館大体育室  
ソフトボール競技 金岡公園野球場  
ポートボール競技 金岡公園体育館大体育室  
つな引き競技 金岡公園体育館小体育室  
閉 会 式 金岡公園体育館大体育室
- 7 種 目 ソフトボール競技 男子(ただし、女子の登録を3名まで認める。なお、  
チームの編成上やむを得ない場合に限り、ブロッ  
ク会議及びブロック会長の承認をもって4名以上  
の登録を認める。)  
ポートボール競技 女子  
つな引き競技 男子・女子(ただし、チームが編成できない場合、男  
女混合で男子の部に出場とする。)  
※男女とも1人1種目にしか出場できない
- 8 チーム数 ①ソフトボール競技、ポートボール競技とも各ブロックより3チーム以内。  
及び人数 ②ただし、美原ブロックは2チーム以内。  
つな引き競技は各ブロックより男女それぞれ2チーム以内。  
なお、出場資格に不正が認められる場合は当該選手の出場は認めない。  
③チーム人数は、ソフトボール18名以内  
ポートボール14名以内  
つな引き 14名以内
- 9 チーム編成 ①単位子ども会を基本としてチーム編成を行うこと。  
及び登録 ②単独でチーム編成ができない場合は、ブロック会長の承認により合併を  
認める。  
③ブロック会長は、中央大会出場チームの登録メンバー表をブロック大会  
終了後、速やかに、市こ協事務局へ提出すること。  
ただし、やむを得ない場合の変更は、ブロック会長を通じて、市こ協事  
務局へ提出すること。

## 10 種目別要項

### ソフトボール (男子競技)

- ①使用球は日本ソフトボール協会検定2号球とし、使用バットは1号または2号バットとする。
- ②各試合とも5回戦50分以内とし、延長は時間範囲内で認める。  
規定内でなお、勝敗が決定しない場合は最終出場選手9名の抽選で決定する。  
ただし、決勝戦は5回戦50分以内とし、50分を経過したら、タイムブレークを2回まで行い、勝敗が決定しない場合は最終出場選手9名の抽選で決定する。  
  
雨天、暴風雨などにより試合の続行が不可能となったら、3回もしくは30分を経過している場合に試合の成立を認める。
- ③初戦の試合前のみ5分のフィールドイング練習を認める。  
控え投手のみ試合中の練習を認める(キャッチャーはマスクとヘルメットを必ず着用すること)。ただし、試合の妨げにならないように注意し、安全には十分に配慮すること。
- ④打者、ネクストバッターズサークルの次打者及び走者、ランナーコーチ等については危険防止と円滑な進行のため、ヘルメット(両耳当て付)を必ず着用すること(おとなのランナーコーチも着用)。
- ⑤キャッチャーは危険防止のため、プロテクター、レガース、ヘルメット及びスロートガード付マスクを必ず着用すること。
- ⑥金属製スパイク以外の専用シューズの使用を認める。(色は自由)
- ⑦監督以外の抗議は認めない。
- ⑧監督は黄色の腕章、コーチは白色の腕章を着用すること。
- ⑨D P(指名選手)・再出場ルールを採用する。
- ⑩オフィシャルルール1-40項「故意四球」は、中央大会では採用しない。
- ⑪その他は、2022年度オフィシャルルールに準ずる。
- ⑫雷鳴等で危険の恐れがある場合は、試合途中でも一時中断とする。
- ⑬再試合の場合はサスペンデッドは採用しない。
- ⑭打者が一巡した際には、ウォーターブレイクを取る。

### ポートボール (女子競技)

- ①使用球は、ゴム製教育2号とする。
  - ②規定内で勝敗が決しない場合は、1分間の休憩後に3分間試合を行い、なお同点の場合は1分間休憩後3分間の試合を行う。それでも、勝敗が決まらない場合は最終出場選手7名の抽選で決定する。
  - ③抗議は何人たりとも認めない。
  - ④その他は、市こ協規定ルールによる。
  - ⑤監督は橙色の腕章、コーチは白色の腕章を着用すること。
- 11 指導者及び  
応援者の  
態度心得
- ①笛、太鼓等による鳴物入りの応援及び体育館での競技中のフラッシュ撮影は禁止する。
  - ②出場選手の心証を害する言動は慎むこと。
  - ③大会役員、審判員の指示に従うこと。

- ④上記項目に反した場合、退場もしくは試合を没収することがある。  
また、没収試合やそれに準ずる不祥事を起こした校区には1年間の出場を停止することもある。
- ⑤監督は開会式に参加し、選手とともに整列すること。
- 12 背番号 ○ユニフォームに背番号をつけなければならない。  
※主将は10番の背番号をつけることとする。
- 13 その他 ①参加中に生じた選手の事故について、主催者は応急手当の他、責任を負わない。  
②つなぎについては、別紙大会実施要項及び規定を参照する。
- 付 則 ①入場、選手整列及び開式の際には、指示に従い速やかに行動すること。  
②体育館に入室する際は、必ず上履きを使用すること。  
③体育館内では観覧席以外での飲食を禁ずる。  
④グラウンド及び体育館の設備を使用した場合、原状に復すること。  
⑤施設の設備を損傷した場合は速やかに、市こ協役員まで申し出ること。  
⑥危険防止のため、練習場所でのバッティング・ノック練習は厳禁とする。ただし、素振り・キャッチボールは可とする。  
⑦全競技1・2位の表彰を行う。